サポート情報記事

Password Vault: エンド ユーザー向けクイック ガイド

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4

手順 **1. PIN** コードを設定する 4

メイン画面 4

保管庫のロック解除 5

エントリの追加 6

強力なパスワードの作成 7

エントリを使ったサインイン 7

エントリの編集と削除 8

エントリの整理 8

エントリの検索 8

PIN コードの変更 9

複数の場所での保管庫の使用 9

誤った **PIN** コードを入力した場合 9

推奨される使い方 9

概要

Password Vault は、Microsoft 365 で使用できる個人用のパスワード マネージャーです。SharePoint ページ上か、Microsoft Teams のチャネル タブまたは個人用アプリ **Passwords** として利用できます。どこで開いても表示されるのは自分の保管庫です。エントリは自分の OneDrive に暗号化して保存され、同じページを開いた同僚には、その同僚自身のエントリだけが表示されます。

このガイドでは、日常的な作業を順に説明します。各セクションには、詳しい記事へのリンクがあります。

手順 1. PIN コードを設定する

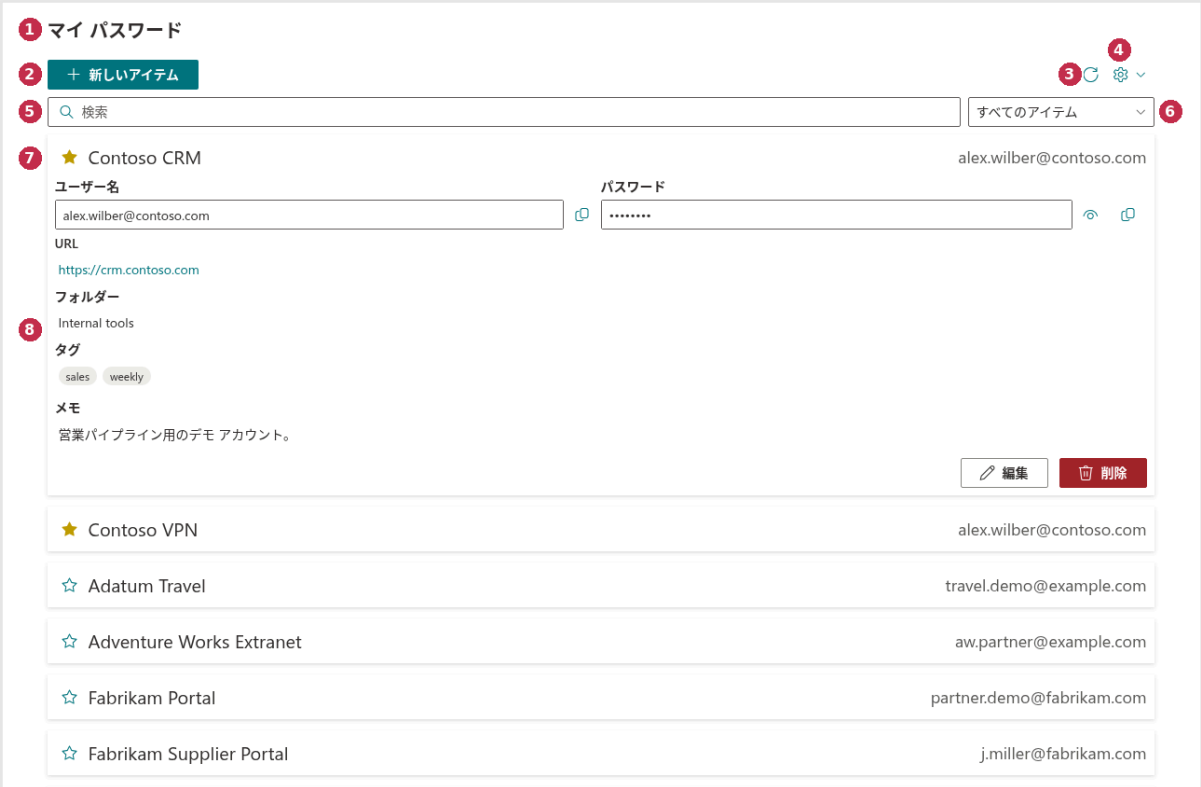
Password Vault を初めて開くと、**PINコードの設定** 画面が表示されます。

1 4 つのボックスに 4 桁の PIN コードを入力します。
2 **保存** をクリックします。
これで保管庫の準備ができ、一覧には *このリストにはアイテムはありません。* と表示されます。

警告

PINコードを忘れると、データにアクセスできなくなります。 管理者も Vitextra も、PIN コードを回復またはリセットすることはできません。覚えやすい PIN コードを選び、安全な場所に保管してください。詳細: KB10442. Password Vault で PIN コードを設定する方法。

メイン画面



Password Vault のメイン画面

- **新しいアイテム** – エントリを追加します。保管庫のロックを解除すると表示されます。
- **更新** (円形の矢印) – OneDrive から保管庫を再読み込みします。保管庫がロックされている間に表示される唯一のボタンです。
- **構成** (歯車) – **PINコードの変更** を含むメニューを開きます。保管庫のロックを解除すると表示されます。
- **検索** とフィルターのドロップダウン – 保管庫にエントリが 1 件以上あると表示されます。
- 一覧 – エントリごとに 1 行で、星、名前、ユーザー名が表示されます。行をクリックすると展開されます。

保管庫のロック解除

ページを開いた時点では、保管庫は**ロック**されています。Web パーツにはエントリの代わりに、*続行するには PINコードを入力してください* というテキストと 4 つのボックスを備えた **PINコードの入力** 画面が表示されます。4 桁を入力すると (数字はマスクされます)、4 桁目を入力した時点で PIN コードが確認され、一覧が表示されます。PIN コードが間違っている場合は、*PINコードが正しくありません* と **残りの試行回数** が表示されます。

PIN コードを入力するのは、保管庫を開くときの 1 回だけです。ロックが解除されている間は、パスワードの表示とコピー、エントリの作成、編集、削除、お気に入りの設定、PIN コードの変更を、PIN コードを再度求められることなく行えます。

保管庫は、操作している間はロックが解除されたままになり、Web パーツ内でクリックもキー入力もないまま **5 分** が経過するか、ページを再読み込みすると再びロックされます。ロックされると一覧が非表示になり、開いているダイアログは保存されずに閉じられます。KB10451. 自動ロック: Password Vault が PIN コードを再度要求するタイミングを参照してください。

エントリの追加

1 **新しいアイテム** をクリックします。
2 **名前**、**ユーザー名**、**パスワード** を入力します。この 3 つは必須です。
3 必要に応じて **URL** を入力し、**フォルダー** を選択または入力し、コンマで区切って **タグ** を追加し、**メモ** を記入します。
4 **保存** をクリックします。*新しいアイテムを作成しました。* というメッセージで確認できます。



新しいアイテム ダイアログ

詳細: KB10443. Password Vault でエントリを追加、編集、削除する方法。

強力なパスワードの作成

新しいアイテム または **プロパティの編集** ダイアログで、**パスワードの生成** をクリックします。ランダムなパスワードがすぐに **パスワード** フィールドに入力され、パネルが開きます。このパネルでは、**長さ** (8 ～ 64 文字、既定値は 16) を設定し、**大文字 (A-Z)**、**小文字 (a-z)**、**数字 (0-9)**、**記号 (!@#$)** を選択し、**似ている文字を除外 (I, l, 1, O, 0)** をオンにできます。設定を変更するたびに新しいパスワードが作成されます。**再生成** をクリックすると、同じオプションで別のパスワードが作成されます。KB10445. Password Vault のジェネレーターで強力なパスワードを生成する方法を参照してください。

パスワードの下にある **強度** メーターには、*非常に弱い* から *非常に強い* までの推定値が表示されます。これは目安にすぎず、弱いパスワードの保存を妨げるものではありません。KB10446. Password Vault のパスワード強度メーター: 各レベルの意味を参照してください。

> **メモ**
>
> Password Vault でパスワードを生成しても、そのパスワードを使用するシステム側のパスワードは変更されません。先に (または同時に) そのシステムでパスワードを変更してから、同じパスワードをエントリに保存してください。

エントリを使ったサインイン

1 エントリをクリックして展開します。
2 **URL** をクリックすると、Web サイトが新しいタブで開きます。
3 **ユーザー名** の横にある **クリップボードにコピー** を使用し、サインイン フォームに貼り付けます。
4 **パスワード** の横にある **クリップボードにコピー** を使用し、貼り付けます。確認のため、*コピー済み* が短時間表示されます。

代わりにパスワードを画面に表示するには、その横にある目のボタンをクリックします。KB10444. Password Vault でパスワードまたはユーザー名を表示してコピーする方法を参照してください。

ヒント

パスワードを表示するよりコピーするほうが安全です。近くにいる人に画面からパスワードを読み取られることがありません。

エントリの編集と削除

- **編集** をクリックすると **プロパティの編集** ダイアログが開きます。フィールドを変更して **保存** をクリックします。*保存が成功しました。* というメッセージが表示されます。
- **削除** をクリックすると *このアイテムを削除してもよろしいですか?* と確認されます。**削除** をクリックして確定します。削除は元に戻せません。Web パーツにごみ箱はありません。

エントリの整理

- **フォルダー** – 既存のフォルダーを選択するか新しい名前を入力して、エントリに **フォルダー** を設定します。各エントリが属するフォルダーは最大 1 つです。フォルダー名では大文字と小文字は区別されません。*Finance* と *finance* は同じフォルダーです。KB10447. Password Vault でフォルダーとタグを使ってエントリを整理するを参照してください。
- **タグ** – コンマで区切って、任意の数のタグを追加します。タグはエントリ上にチップとして表示されます。
- **お気に入り** – エントリの星をクリックすると、そのエントリが一覧の先頭に表示されるようになります。KB10448. Password Vault のお気に入り: よく使うエントリを一覧の上部に表示するを参照してください。

エントリの検索

検索 ボックスに入力すると、名前、ユーザー名、URL、フォルダー、メモ、タグでエントリを検索できます (パスワードは検索対象外です)。フィルターのドロップダウンを使用すると、**すべてのアイテム**、**お気に入り**、特定のフォルダー (または **フォルダーなし**)、特定のタグを表示できます。検索とフィルターは組み合わせて機能します。一致するものがない場合、一覧には *見つかりませんでした。* と表示されます。KB10449. Password Vault でエントリを検索して絞り込むを参照してください。

PIN コードの変更

構成 の歯車をクリックし、**PINコードの変更** を選択します。新しい 4 桁の PIN コードを入力して **PINコードの変更** をクリックします。*PINコードを変更しました。* というメッセージで確認できます。KB10450. Password Vault で PIN コードを変更する方法を参照してください。

複数の場所での保管庫の使用

保管庫は、どのページでも Teams でも同じです。別のブラウザー タブや別のデバイスで保管庫を変更した場合は、**更新** をクリックすると変更が表示されます。変更は、次に保存したときや保管庫のロックを解除したときにも表示されます。保存しても、別の場所で行った変更が上書きされることはありません。別のデバイスで PIN コードを変更した場合、保管庫は自動的にロックされ、新しい PIN コードを要求します。

誤った PIN コードを入力した場合

誤った PIN コードを入力すると、*PINコードが正しくありません* と残りの試行回数が表示されます。この回数は、正しい PIN コードを入力するまで、デバイスやセッションをまたいでカウントされ続けます。誤った PIN コードを **5** 回続けて入力すると、*間違った PINコードが何度も入力されました。* と表示されて保管庫がブロックされ、選択できるのは **リセット** だけになります。*保管庫をリセットしますか? この操作により、保管庫に保存されているすべてのパスワードが削除されます。* という確認に同意すると、すべてのエントリが消去され、新しい PIN コードで最初からやり直します。KB10461. Password Vault がブロックされる理由: 「間違った PINコードが何度も入力されました。」とKB10460. Password Vault の PIN コードを忘れた場合の対処方法を参照してください。

推奨される使い方

- PIN コードは 4 桁しかないため、推測されにくいもの (*1234* や西暦の年などは避ける) を選んでください。職場のアカウントと OneDrive を保護することも同じくらい重要です。
- 短時間であっても、席を離れるときはコンピューターをロックしてください。
- PIN コードを忘れた場合に備えて、重要な資格情報は組織が承認した別の場所にも保管してください。

- Password Vault は個人の資格情報に使用してください。共有アカウントや高い特権を持つアカウントについては、組織のポリシーに従ってください。

ヒント

その他の回答は、KB10439. Password Vault: よく寄せられる質問にあります。データの保護のしくみについては、KB10452. Password Vault によるデータの保護: 暗号化、PIN コード、ストレージを参照してください。

製品の詳細: *https://vitextra.com/ja/products/password-vault*